（別紙）

昆虫って

昆虫クイズ

Q1 昆虫の脚の数は何本でしょう？

Ⓐ 4本　Ⓑ 6本　Ⓒ 8本

Q2 昆虫の翅が生えているのは次のうちどれ？

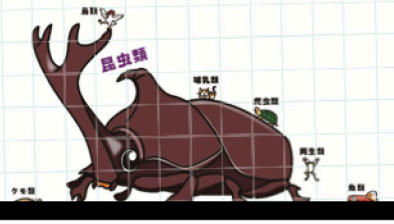
Ⓐ 頭部　Ⓑ 胸部　Ⓒ 腹部

Q3 昆虫の体にないものは次のうちどれ？

Ⓐ 心臓　Ⓑ 脳　Ⓒ 背骨（脊椎）

ものすごい数の種がいるよ

昆虫は今わかっているだけで100万種以上！ 他の哺乳類や鳥類など「脊椎動物」を全部ひっくるめても7万5千種程度なので、なんと14倍もの差！だから、実にいろんな虫がいるんだね。しかも、まだ知られていない昆虫がたくさんいて、なんと500万種もいるかもしれないんだ！いったいどんな昆虫がこれから見つ



誤：完全恋能（上）と不完全変能（下）

正：完全変態（上）と不完全変態（下）

下線部が誤り

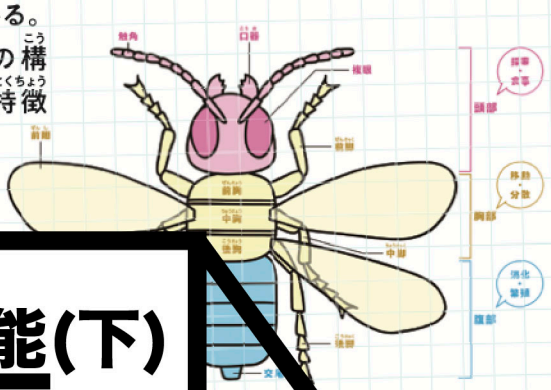
てから成虫のすがたになるね。だから完全変態。その一方で、たとえばトンボの幼虫のヤゴは羽化して成虫になるけどさなぎにはならないね。だから「不完全変態」。

完全変態も不完全変態も、昆虫の特徴の一つといえる。見分けてね！

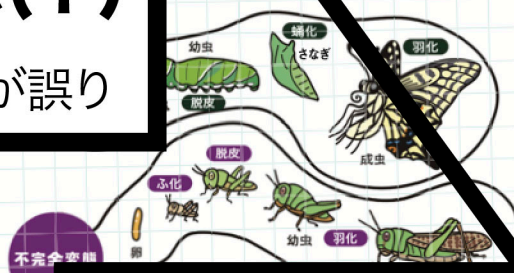
6本脚だよ

昆虫の成虫は6本脚というのはよく知られているね。8本のクモや14本のダンゴムシとは違って、必ず6本だよ。また、成虫のからだは、頭部・胸部・腹部に分かれているし、6本の脚は必ず胸部から出ているし、翅のある昆虫の翅は胸部の背中側から出ている。

こういう体の構造も昆虫の特徴だね。



昆虫の体のつくりの模式図



完全恋能（上）と不完全変能（下）の模式図

マニアの答え　Q1 Ⓑ 6本　Q2 Ⓑ 胸部　Q3 Ⓒ 背骨（脊椎）

イラスト/ないとうあきこ
©国立科学博物館

特別展「昆虫 MANIAC」では、マニアックな昆虫や他の「ムシ」*たちのひみつを紹介！ぜひ自分の目で見てたしかめてね。

※陸生の節足動物（クモ・サソリ・ムカデなど）を含みます。

会期	2025年11月8日（土）～ 2026年 2月1日（日） 開場時間：9:30～17:00（入場は閉館30分前まで）
休館日	毎週月曜日、毎月第3金曜日、12月2日（火）、12月29日（月）～1月3日（土）、1月13日（火） ※11月24日（月・休）、11月25日（火）、1月12日（月・祝）は開館
問い合わせ	名古屋市科学館 TEL 052-201-4486
入場料	一般 1,800円（1,600円）/高大生1,000円（800円）/小中生500円（300円）
公式サイト	https://www.konchumaniac.jp/

主催：名古屋市科学館　読売新聞社　東海テレビ放送　特別協力：国立科学博物館

名古屋市科学館 NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM　理工館地下2階 イベントホール

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2丁目17-1 芸術と科学の杜・白川公園内
TEL：052-201-4486

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅下車、4・5番出口から南へ徒歩5分
市バス「広小路伏見」下車、南へ徒歩5分　名鉄バス「白川公園前」下車、北へ徒歩5分

公式サイト

100円 割引
※科学館窓口で当日券購入の際、この割引券をお出しください
※本券1枚で4名様まで利用できます
※他の割引とは併用できません
名古屋市科学館